

## 1.概要

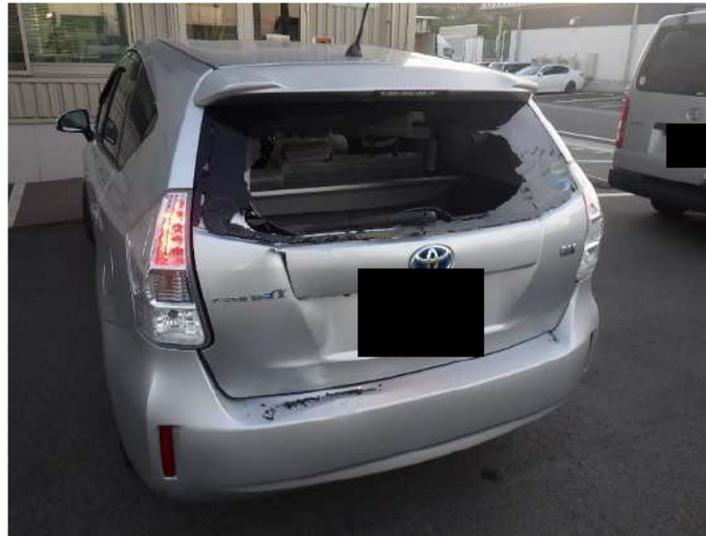
- (1) 事故発生日時 : 2023年9月29日(金) 17:30頃
- (2) 事故発生場所 : [REDACTED] 駐車場
- (3) 業者名 : 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株) [REDACTED] 事業所 社員
- (4) 事故状況 : [REDACTED] の終礼後、メンテ事務所へ戻るため後進しながら車両を切り返し駐車場を出る際、後方にある電柱を失念し接触、車両後部を損傷させたもの。
- (5) 被害状況 : 人的被害 : なし  
物的被害 : あり (相手方 : 電柱の損傷は無)  
車種 [REDACTED] 車番 [REDACTED]  
(乗用車後方窓ガラス破損、ハッチの損傷)
- (6) 時系列 : 17:30 事故発生  
17:34 職員から保全課長に第1報  
18:00 本社へ第1報

# HSC管内 連絡車接触事故報告

## 位置図

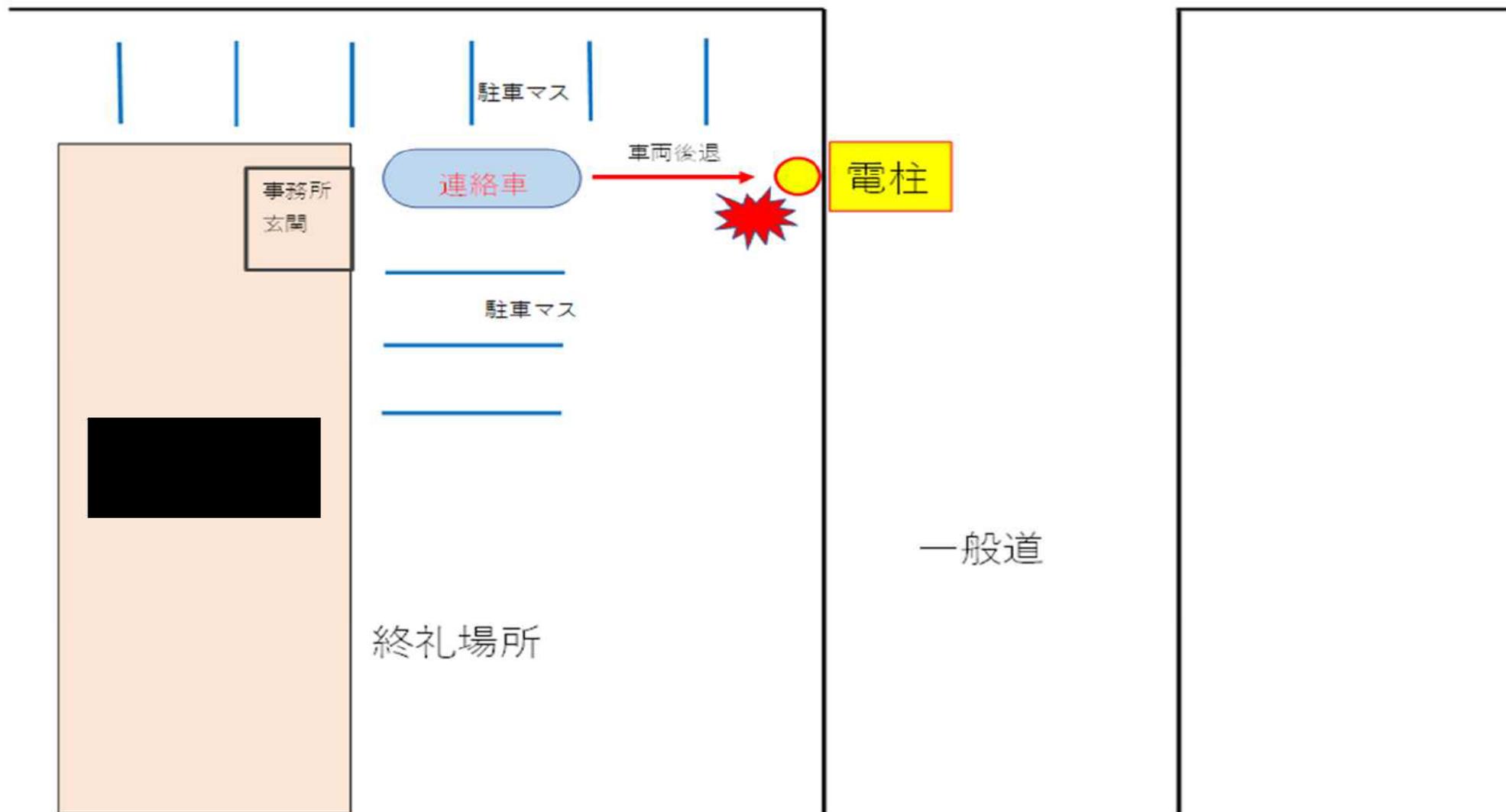


## 被害状況



# HSC管内 連絡車接触事故報告

## 概要図



## 2.原因

- ・到着時には電柱を認識していたものの、他事に気を取られ接触してしまった。
- ・駐車箇所が無かったため、玄関前の空きスペースに駐車してしまった。
- ・「安堵」、「焦り」、「浮つき」からくる事故。  
早く事務所に戻らなければ「焦り」、週末という「安堵」、「浮つき」

## 3.再発防止対策

- ・駐車場や狭いスペース等に駐車した場合は、必ず運転手は車両の周囲を十分確認し乗車する。
- ・駐車マス外の位置には駐車しない。
- ・電柱前（敷地内）に注意喚起としてクッションドラムを設置する。
- ・朝礼にて事故状況の報告と、再発防止の周知徹底を行う。
  - 週初は休暇明けの「だるさ」「疲れ」、週末は「疲れ」「安堵」「浮つき」  
早く事務所に戻らなければという「焦り」もあり事故が発生してしまった事が考えられる。  
週初めと週末の朝礼時に必ず運転に関する注意喚起の実施と声掛け。
- ・安全確認の可視化  
連絡車（普通色）は一人乗車が多いため運転手の自らの安全確認を可視化する。
  - 乗車前・・・運手側のドアに「乗る前にひとまわり確認！」のステッカーを貼付ける。
  - 乗車後・・・運転手の見える箇所に「左右、後方確認！」のステッカーを貼付ける。